

様式1〔申し合わせ事項〕：【委員会、全協：共通様式】

〔氏名： 山本 陽一郎 〕

研修についての所感

今回、研修を決断された議長には敬意を表します。

しかし、新型コロナウイルス感染症が猛威を振るい町内にも患者が発生しているこの時期に何故今、「広報公聴について」や「通年議会」を全員で研修する必要があるのか、議員として住民に奉仕しなければならないこの時期の研修会の開催、研修内容については、一考を願いたい。

東員町議会は今「予算決算常任委員会」「総務建設常任委員会」「教育民生常任委員会」「広報常任委員会」と4つ常任委員会が機能しているので何も問題は起きていない。

「広報公聴委員会について」は、議会運営委員会で基本条例にのっとり、議会報告会を検討しており、その後在り方を検証しその後方針をきめればよいこと。

また、通年議会導入に関しては、東員町で取り入れる必要性がない。

定例会の招集回数及び会期について、財政面において、執行部の職員数を鑑みると、現行では問題が多すぎる。

講師も通年議会導入の際には、よく議論すべきと話されていた。

近隣市町が取り入れに難色を示している現行に東員町で取り入れるには時期尚早と言わざるを得ない。

